

2017浜松市父親サッカー運営委員会規約

2017.8.26

1. 『目的』
 - (1) サッカースポーツ少年団の育成に協力する事。
 - (2) 父親サッカーを通じて健康維持と各地区団員との親睦を深める事。
 - (3) スポーツマンシップに基づき常にフェアプレーを心掛け、サッカースポーツ少年団の模範となる事。
2. 『参加資格』
 - (1) 満年齢30歳以上で子供を有するか、結婚している男性。
 - (2) 少年団の指導者と少年団OBは年齢資格を有すれば当該地区チームに限り参加出来る
 - (3) 社会人リーグに参加(サッカー協会に選手登録)していない人、ただし満年齢60歳以上は除く。
3. 『経験者の扱い』
 - ・ サッカー経験者は団員の指導的な立場にある事を自覚して、常にフェアプレーを心掛けて健全な試合進行を心掛ける。
 - ・ サッカー経験者(過去、大学・高校でサッカー部に在籍「途中退部も含む」及び社会人リーグ登録履歴のあった人)は、運営委員会に名前を提出し承諾を得る。
 - ・ 経験者の試合出場規制は次の通りとする。
 - (1) 満年齢30歳以上～満年齢37歳 赤マーク
 - (2) 満年齢38歳以上～満年齢44歳 緑マーク。
 - (3) 赤マーク、緑マーク者のプレー同時出場者数は、2名とする。
 - (4) 赤マーク者は前半のみ出場できる。ただし通算1名とする。
 - (5) 満年齢45歳以上の経験者については、出場制限しない。
4. 『選手登録』
 - (1) 年度参加メンバー表を運営委員会指定日に提出する事。
 - (2) 提出以後の新規登録希望者・資格変更者は、運営委員会にて報告の上承諾を得る事。
 - (3) 各チームのメンバー背番号は年間通じて固定を原則とする。
5. 『用具類』
 - (1) 使用ボールは、5号軽量ボールを使用する。
 - (2) シューズは、ポイント取替え式は使用禁止とする。
 - (3) すね当て着用無しの者は試合出場禁止とする。
6. 競技規則 (浜松市父親サッカー規則)
 - (1) 審判が下記(2)号の適用を間違えても審判の判定に異議をしない。
 - (2) 日本サッカー協会競技規則2016/17による。
 - (3) 相手に向かうスライディングタックル等を行なわない。
 - (4) GK保護を目的として、捕球体勢時は詰め寄らない。
 - (5) 審判は、試合会場を離れるまで懲戒処置(警告・退場)をとる。
(上記(2)第5条3項、第12条3項を修正する)
7. 『試合規定』
 - (1) 試合時間は、20分 - 5分 - 20分とする。
 - (2) 選手交代は、主審の承認を得て再出場を含め自由とする。
 - (3) 試合開始前にメンバー表を主審に提出し確認を得る。
 - (4) 経験者は、赤・緑マークの着用を義務付ける。
 - (5) 試合成立は8名以上のメンバー出場を成立条件とする。
開始時間は、第1試合18時45分、第2試合19時45分として主審の開始決定時間を原則とする。
 - (6) 順位決定は、勝ち点方式とし、勝ちチーム3点 引き分けチーム1点 負けチーム0点 とする。
同勝ち点の場合は、得失点差 総得点 直接対戦結果 抽選の順序で決定する。
 - (7) 規約違反チーム、試合放棄チームの試合結果は、0 - 1の負けとする。
スポーツ祭は、試合放棄チームの試合結果を0 - 3の負けとする。
勝ち点に規約違反チームは - 4点、試合放棄チームは - 2点のペナルティーを課す。
8. 『危険なプレー他の取り扱い』
試合中の危険なプレー及び審判に対する抗議、暴言に対しては、警告・退場の措置をとる。
退場措置処分は年度を越しての適用は行わない。

(1)危険なプレー:ボールにプレーしようとするとき、競技者を負傷させることになるすべての行為、近くにいる相手競技者が負傷を恐れてプレーできないようにすることも含む。

(2)審判の判定に対し、言葉・行動により異議を示す。

警告 - (1)及び(2)の行動があった者。 …(イエローカード)

退場 - 警告後、更に違反を繰り返した者。『同じ試合の中で2回目の警告』…(レッドカード)

- スライディングタックル

- 著しく不正なプレー

:相手競技者の安全を脅かすタックルまたは挑むこと、また過剰な力や粗暴な行為を加えた場合。

いかなる競技者もボールに挑むときに、過剰な力や相手競技者の安全を脅かす方法で相手競技者に対して片足もしくは両足を使って前、横、後ろから突進した場合。

- 乱暴な行為

:身体的接触のあるなしにかかわらず、競技者がボールに挑んでいないときに相手競技者に対して…過剰な力を用いたり粗暴な行為を行う。

不用意とは: 競技者が相手に挑むとき注意や配慮が欠けていると判断される。または、慎重さを欠いてプレーを行うことである。

…… ファウル

無謀とは: 相手競技者が危険にさらされていることを無視して、または、結果的危険となるプレーを行うことである。

…… 警告

過剰な力とは: 競技者が必要以上の力を用いて相手競技者の安全を危険にさらすことである。

…… 退場

(粗暴な行為: 暴力行為)

物(またはボール)を投げる反則

ボールがインプレー中、競技者、交代要員が物(ボールを含む)を相手競技者・その他の者に対して投げつけた場合、

・無謀な場合: 反スポーツ的行為として警告する。

・過剰な力を用いた場合: 乱暴な行為として退場を命じる。

出場停止 - 退場者は大会個別でなく、累積2回で次試合より2試合の出場停止とする。
イエローカードは年間累積として、累積2回で翌試合1試合出場停止とする。

GK保護を目的として捕球体勢時は、詰め寄らない。接触は直接FKとし警告もありえる。

会場責任者は、試合結果報告と併せてカード提示記録も報告する事。

各チームは、試合提出メンバー表にカード提示記録を記入し、試合責任者は報告する。

9. 『その他』

この規定は、リーグ戦及び順位決定戦、スポーツ祭に適用し他の試合は運営委員会で決定する。